

# 入居式高齢者介護施設向けの 有用な情報

## 新型コロナウイルス (COVID-19) について、および認知症を患っている方のサポートについての、入居式高齢者介護施設向け情報

ここに挙げる内容は、新型コロナウイルス (COVID-19) に対応すべく高齢者介護サービス提供者が導入している感染症管理策に加えて検討することができる、認知症を患っている方のための取り組みの案です。認知症を患っている方の健康状態に懸念のある方は、その認知症患者のGP (かかりつけ医) に直接相談してください。

認知症により影響を受けている方たちをサポートするためのとりあえずの取り組みの案は以下に記されていますが、**National Dementia Helpline** [全国認知症ヘルプライン] (電話: **1800 100 500**) にお問い合わせいただければ、より詳細な情報を得られます。

## 役に立つ情報と、取り組み方

### 新型コロナウイルスについて高まっている不安を軽減しましょう

- 提供される情報が、必ず信頼できる当局 (例: オーストラリア連邦保健省) から発信された情報であるようにする
- テレビで24時間サイクルで流れるニュースを消して、メディアからの情報を最低限に控える
- 現況を理解していて心配している入居者には、情報を提供して説明をする
- マスクや保護具の使用について、安心させてあげる
- メモリー・エイド (記憶補助具) や視覚的プロンプトを使って、現在の状況をシンプルなかたちで説明する

- 定期的に入居者に具合や気分をたずね、何か質問がないか確認する時間を必ず取るようにする
- 入居者個人の声や心配事に耳を傾ける時間を取る
- その入居者の気持ちや感情を肯定し、受け入れる（バリテーション）
- 安心させてあげる
- 入居者がいる場所での新型コロナウイルスの影響に関するスタッフ間の議論や推測、意見の交換は最小限に抑える
- 「ロックダウン」や「パンデミック」、「危機」などのネガティブな言葉の使用は避ける

### 家族や介護者との継続的なやり取りを支援しましょう

---

- 様々なコミュニケーション方法を使って、新型コロナウイルス（COVID-19）に関連する感染症管理策がどのようなものであるのか、そしてどこから情報を得られるのかについて、家族とコミュニケーションを取る
- 訪問者の体調が良くないようであれば、施設への訪問・面会を控えるように伝える
- 訪問者には1.5メートルの対人距離を可能な限り維持するよう促し、訪問がどのように行われるべきなのかを事前に協議しておく
- 訪問者には、厳格な衛生措置を守るよう奨励する
- 面会は共用エリアでは行わず、入居者の部屋か屋外、または施設内に設けた指定の面会エリアで行い、感染リスクを最低限に抑える
- 入居者やその家族とはオープンなコミュニケーションを維持し、家族には入居者の心身の健康状態について、定期的に様子を伝える
- 家族が安心できるように、施設で導入されている感染管理策について説明する
- 訪問・面会以外のコミュニケーション方法を用意するよう努める：使用できるのであれば、iPadやビデオ通話アプリ、電話、SNSのメッセージングなどを使う。スカイプやFaceTimeで通話できるよう、家族の方と日時を決めておく。

- 入居者やその家族の声に理解を示し、懸念や不安にも耳を傾ける
- 入居者やその家族からの質問や懸念事項には、速やかに回答するよう努める
- 質問や懸念事項に自分では回答できない場合は、上司に対応を要請する
- 現在のこの状況は皆にストレスをもたらすものであることを理解する

## 身体健康の維持

---

- 介護施設の職員は、感染症管理のための手順や規則が守られているよう徹底するために、認知症を患っている方に対して追加のサポートを提供しなければならない場合があります。
  - 認知症を患っている方は、適切な手指衛生を維持するために通常よりも多くのサポートを必要とする場合があります。以下の5つの項目は、認知症患者のための手指衛生に特化して紹介する取り組みの例です：
    - 認知症を患っている方が手洗いは石鹸を使って20秒以上かけることを忘れないようにするために、バスルーム／お手洗いやその他の場所に認知症患者にも分かりやすい手洗い手順を表示することを検討する。
    - 時々までしっかり洗う手洗いを実演して見せる。認知症を患っている方が手洗いに20秒以上かけることを促すために、歌を歌いながら手洗いすることも検討する。
    - 認知症を患っている方が手洗いのために洗面台／シンクまで行くことができない場合は、手洗いの代わりに手早く使えるものとして、消毒液や除菌シートなどが考えられる。消毒液は、手が目に見えて汚れていない状態でのみ有効なので、注意する。
    - 咳やくしゃみは手ではなく腕やティッシュで覆うように推奨し、ティッシュで覆った場合は必ずそのティッシュをゴミ箱に捨てるようにしてもらう。
    - 手洗いについてのその他のヒントは、つぎのウェブサイトで確認できます：  
**[www1.health.gov.au/internet/main/publishing.nsf/content/how-to-wash-and-dry-hands](http://www1.health.gov.au/internet/main/publishing.nsf/content/how-to-wash-and-dry-hands)**
-

## 適度な社交や接触を推奨しましょう

---

- サポート体制をより強固なものにするために、入居者同士もしくは入居者と職員の「バディ制(ペア制)」の導入を検討する
- 可能であれば、小さなグループで対人距離を維持しながら、社会的なサポートの維持を図る(例:より広いスペースや屋外での会合)
- 他の人も参加できるように、音楽や歌唱を推奨する
- スピーカーを使ってインタラクティブなゲームをする(例:ビンゴ)
- 屋外を歩いたり運動したりする機会を定期的に設けるように奨励する。こうしたアクティビティが入居者の通常の日課/ルーティンになっている場合は、特にそう心掛ける。
- 入居者の家族や友人には、家族からの手紙のついた「ケア・パッケージ」を施設に預けるよう勧める。また、地元の学校の児童・生徒から入居者に手紙や絵を送ってもらうよう勧める。
- 入居者には、椅子に座ったままか、自室内での軽い運動をある程度はするように奨励する
- オンラインの高齢者向けの運動や音楽プログラムも利用する
- iPadなどのテクノロジーを活用してオンライン・ゲームや社会的なつながりを持つアクティビティを利用する。選択肢は、「A better visit」アプリ ([dementialearning.org.au/technology/a-better-visit-app/](https://dementialearning.org.au/technology/a-better-visit-app/)) や バーチャル動物園 ([zoo.org.au/animal-house](https://zoo.org.au/animal-house))、バーチャル博物館 ([artsandculture.google.com/](https://artsandculture.google.com/)) など。
- 塗り絵や雑誌、折り紙、靴下たたみとマッチング、映画、トーキングブック(オーディオブック)など、その他のアクティビティも提供する

## 新たに見られるようになった行動の把握とその対応

---

- 職員体制を強化して、入居者とより多くの時間接することができるようにする。1対1のケアを提供しているときに、日々のアクティビティに参加するよう入居者に促す。
- できる限り通常の日課/ルーティンを維持する。
- 入居者が退屈になるのを避け、日中のお昼寝時間を減らすために、入居者を活発な状態に保つ。
- 自然光へのアクセスを最大限確保する

- 通常は施設内を一人で自立して歩き回ることが日課／ルーティンになっている入居者には、定期的なウォーキングの時間と屋外へのアクセスを提供する
- 新たに見られるようになった行動が出てきたら、速やかに対応するよう心掛ける
- 変化が見られた、または度合い等が高まった行動には、薬理的ではないアプローチで対応する
- 入居者に対して特定の場所への出入りや利用等の規制の存在を示すために、視覚的プロンプトを活用する
- Restrictive Practice [拘束・規制的な慣行]の使用は避ける
- 変化が見られた行動には、順序立てられた問題解決アプローチで取り組む(例: CAUSEd—詳細は [dementialearning.org.au](http://dementialearning.org.au) のウェブサイトをご確認のうえ、「behaviours」で検索してください)
- または、Dementia Behaviour Management Advisory Service (DBMAS: 認知症行動管理アドバイス・サービス—電話: **1800 699 799**) にご相談ください

より詳細なアドバイスやご相談は、Dementia Australiaの **National Dementia Helpline** [全国認知症ヘルプライン](電話: **1800 100 500**) までお電話のうえお問い合わせください。

Centre for Dementia Learning[認知症学習センター]では、ここで取り上げられている問題に対応する際にも役立つ、様々な内容を網羅した高齢者介護提供者向けの教育訓練プログラムを揃えています。詳細は、**1300 DEMENTIA** までお電話のうえ、お問い合わせください。また、Dementia Australia ライブラリーにも、豊富な参考資料が揃っています: [dementia.org.au/library](http://dementia.org.au/library)

上記の情報はAlzheimer's Disease Chinese (ADC)により提供され、Alzheimer's Disease International [国際アルツハイマー病協会]により共有されている情報に基づいています。プレゼンテーションの完全版は、以下のウェブサイトでご覧いただけます: [www.alz.co.uk/news/covid-19-sharing-experience-and-advice-from-adis-member-association-in-china](http://www.alz.co.uk/news/covid-19-sharing-experience-and-advice-from-adis-member-association-in-china)

コロナウイルスに関する状況は、刻々と変化しています。ここに記載されている情報は参考としてのみ提供されているものであり、すべての状況に適したものではない可能性があります。新型コロナウイルスに関する最新の情報は、つぎの連邦政府ウェブサイトでご確認ください: [www.health.gov.au/news/health-alerts/novel-coronavirus-2019-ncov-health-alert](http://www.health.gov.au/news/health-alerts/novel-coronavirus-2019-ncov-health-alert)

Dementia Australiaはこのヘルプシートの作成にあたり、国際アルツハイマー協会およびAlzheimer's Chineseよりアドバイスをいただきました。この場を借りて、両機関に感謝申し上げます。